別記様式第四十五号から別記様式第五十号までを次のように改める。

第45号（第50条関係）

教習射撃場指定申請書

銃砲刀剣類所持等取締法第９条の４第１項の規定により、教習射撃場の指定を次のとおり申請します。

年　月　日

公安委員会殿

申請人氏名　　㊞

指定射撃場	指定番号	
	指定年月日	年　月　日
	名称	
	所在地	
	射撃場の区分	
	使用する銃砲	
	使用する実包	
設置者	本籍 住所 電話番号 氏名 生年月日	年　月　日
管理者	本籍 住所 電話番号 氏名 生年月日	年　月　日
備考		

備考　１　申請人は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。

２　設置者が法人であるときは、設置者欄には、その名称及び主たる事業場の所在地及び電話番号並びにその代表者の本籍、住所、電話番号、氏名及び生年月日を記載すること。

３　備考欄には、添付書類名その他必要な事項を記載すること。

４　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

第46号（第51条関係）

教習射撃場指定書

年　月　日

申請者　　殿

公安委員会　　㊞

銃砲刀剣類所持等取締法第９条の４第１項の規定により、下記のとおり教習射撃場として指定する。

指定番号	
指定年月日	
射撃場の名称	
射撃場の所在地	
射撃場の区分	
使用できる猟銃	
使用できる実包	

備考　１　用紙は、洋紙とすること。

２　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。